

固定電話の I P 網への移行後の サービス及び移行スケジュールについて

平成30年2月

東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社

本日の流れ

- 1) 固定電話の I P 網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて
- 2) I N S ネット『デジタル通信モード』の終了について
- 3) サービス移行に向けたお客様対応について

本内容は N T T 東日本・N T T 西日本（以下 N T T 東西といいます）での検討中の内容の為、今後変動する可能性がある事項が含まれております。予めご了承ください。

1) 固定電話のIP網への移行後のサービス及び
移行スケジュールについて

2) INSネット『デジタル通信モード』の終了について

3) サービス移行に向けたお客様対応について

1-1. PSTNマイグレーションについて

- 2010年11月 NTT東西より
「**PSTNマイグレーション**について～概括的展望～」を公表
- 2015年11月 NTT持株より
「固定電話の今後について」を公表
- 2017年 4月・10月 NTT東西より
「固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて」
を公表

PSTNマイグレーションとは？

電話網※¹をIP網へ移行する（切り替えていく）こと※²

※¹ 加入電話・INSネットのネットワークのことを指します。

PSTN（Public Switched Telephone Network）ともいいます。

※² 切り替えていく（移行する）ことを、マイグレーション（migration）と呼んでいます。

* IP網への移行後も、お客様宅に引き込まれている既存のメタルケーブルは継続して利用します。

1-2. PSTNマイグレーションを進める背景

なぜPSTNマイグレーションを進めるのか？

理由1.

音声を取り巻く環境が大きく変化していること

理由2.

電話網で使用している交換機が2025年頃に寿命を迎えること

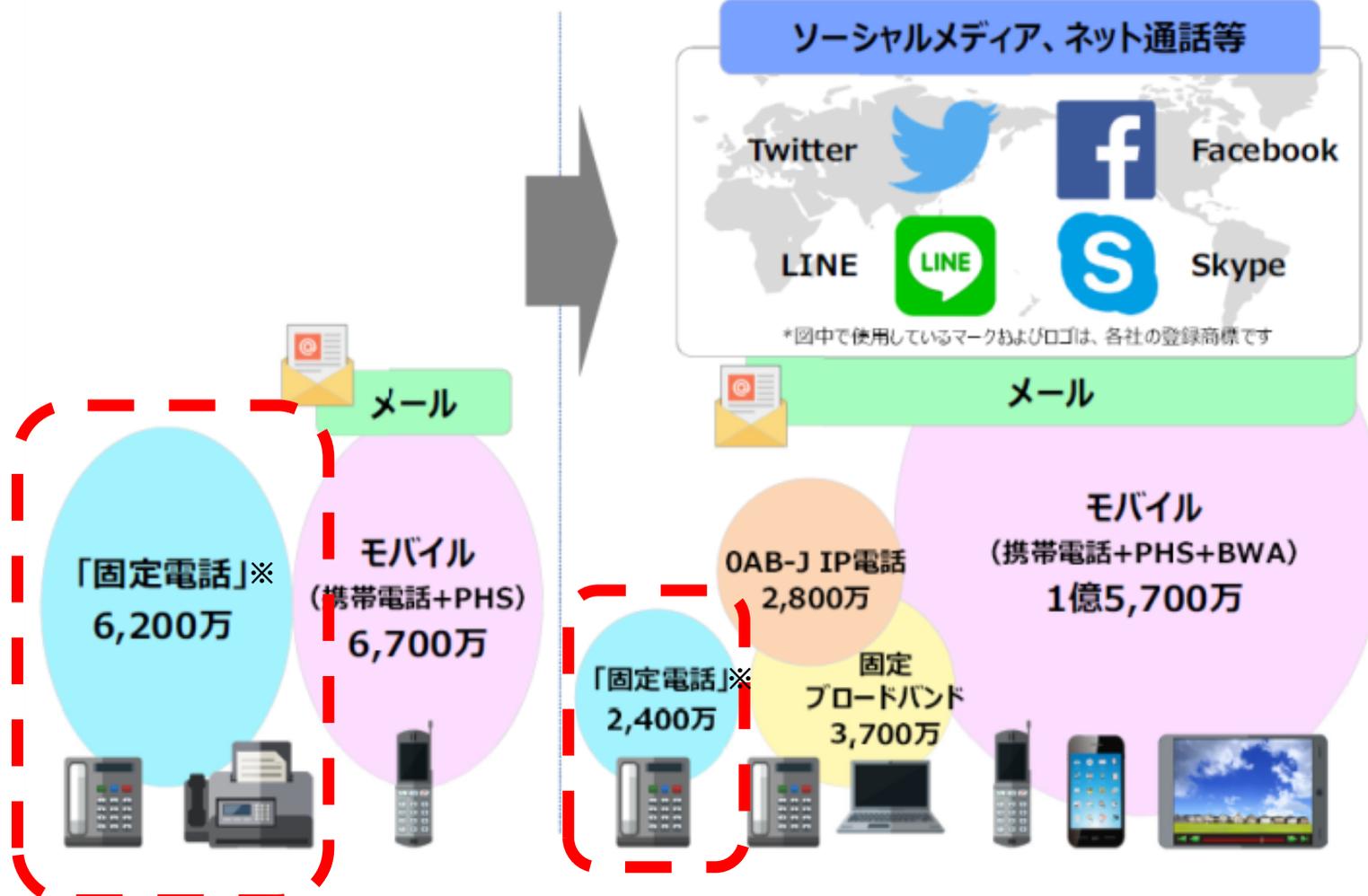
※ 交換機とは収容されている電話回線（加入者回線や中継回線等）のつなぎ換えを行う装置のことを指します。そのうち、中継回線のつなぎ換えを行う装置等が2025年頃に寿命を迎える見通しです。

【参考】音声をとりまく環境変化

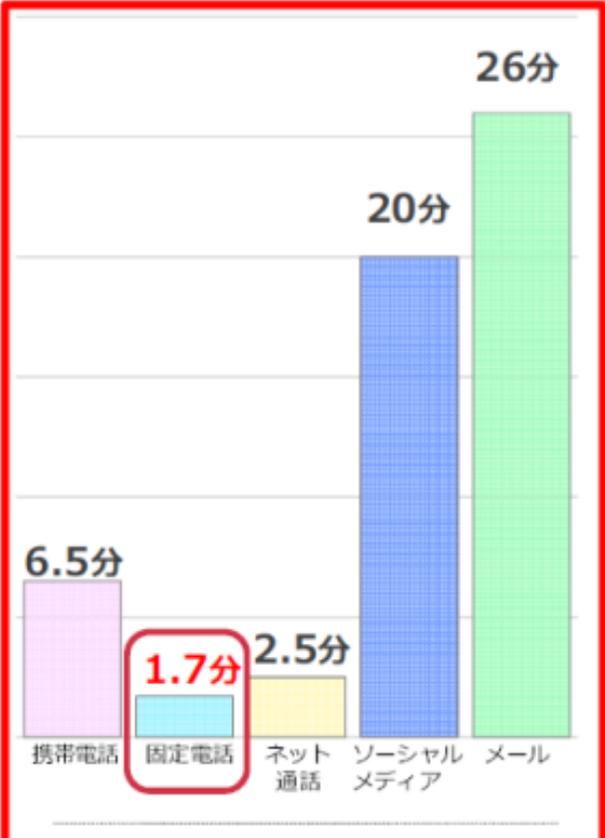
■ モバイル・ブロードバンドの進展により、コミュニケーション手段が多様化（ソーシャルメディアの急速な普及等）し、「固定電話」の利用は大きく減少

2000年度末

2014年度末



1日あたりの平均利用時間 (2014年度・平日)



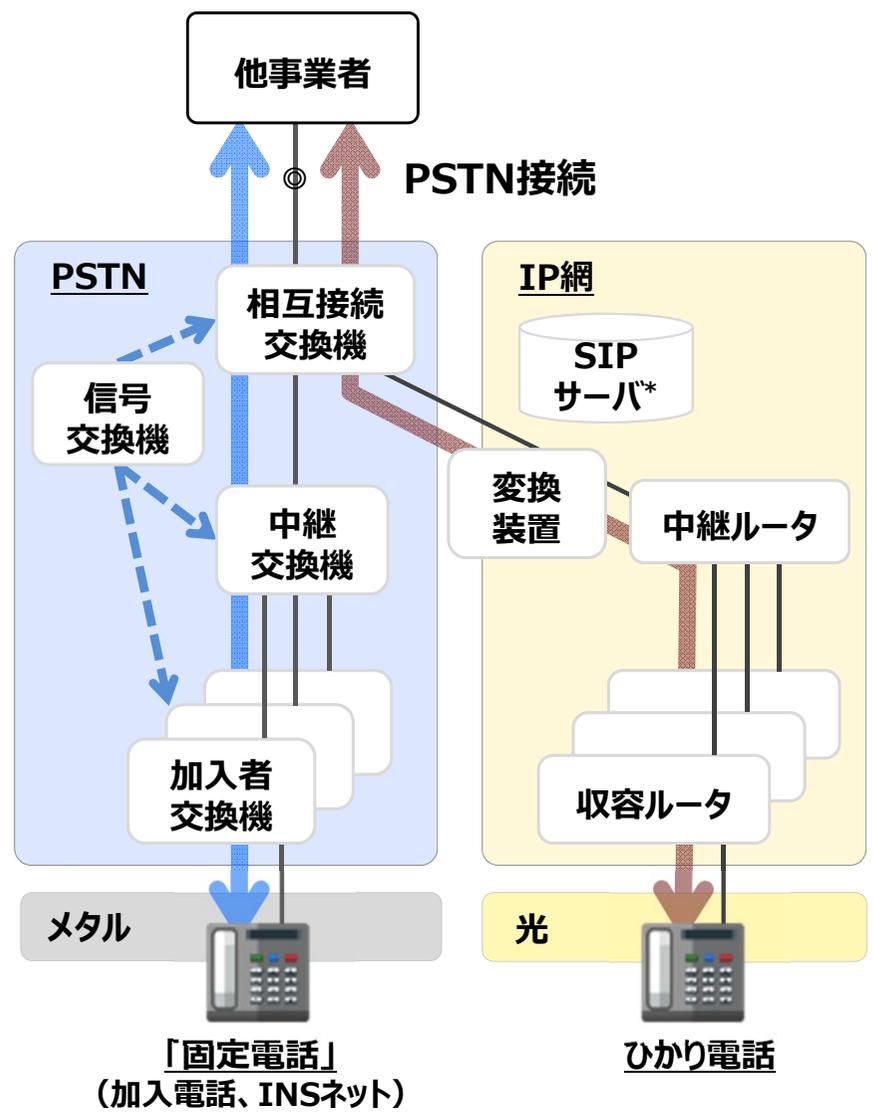
(出典) 総務省「平成26年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」

※「固定電話」：NTT東西が提供する加入電話及びINSネット

【出典】NTT「固定電話」の今後について(2015年11月6日)

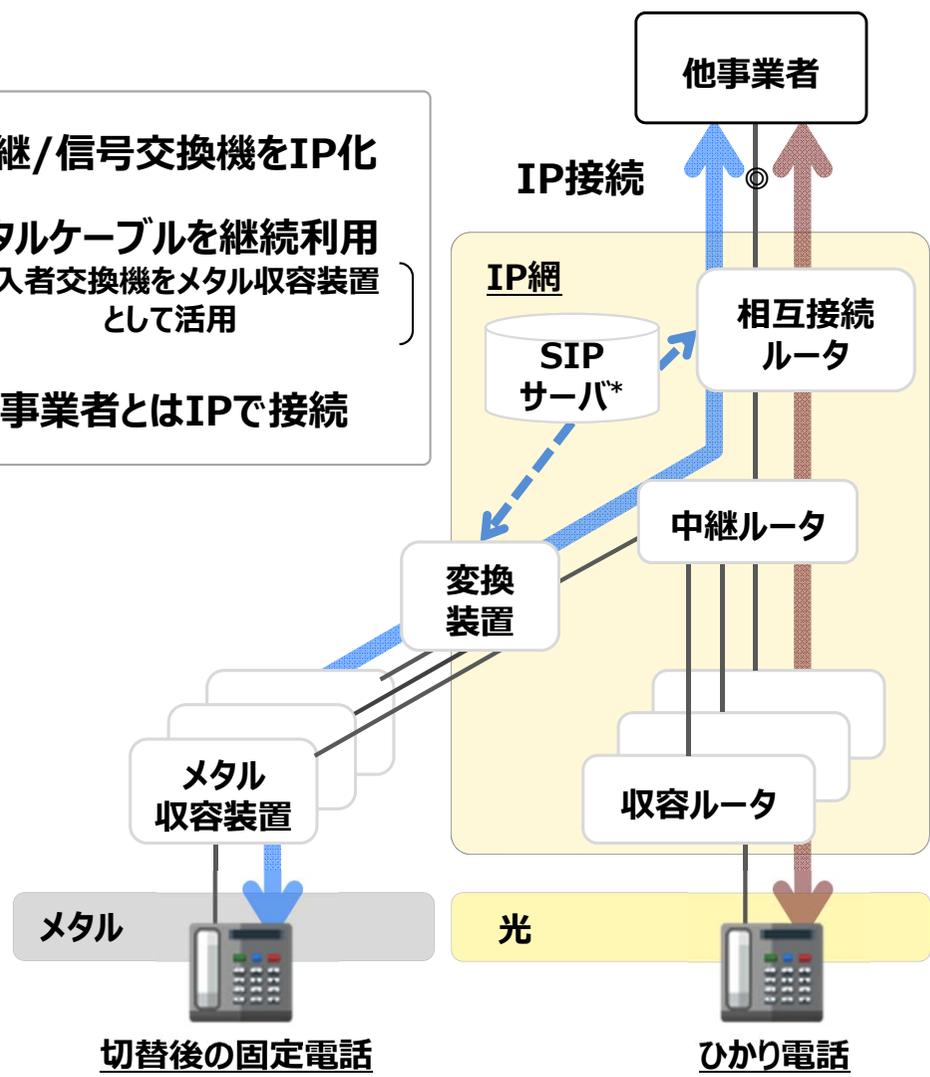
【参考】PSTNからIP網への移行

現状



IP網への移行後

- 中継/信号交換機をIP化
- メタルケーブルを継続利用
 { 加入者交換機をメタル收容装置として活用 }
- 他事業者とはIPで接続



* IP網における電話サービスの管理・制御を行なうサーバ (SIP: Session Initiation Protocol)

【出典】 NTT東西 「固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて」 (2017年10月17日)

1-3. 直近のNTT東西の公表(2017年10月17日)内容について

■ NTT東西において、2017年10月17日に『固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて』報道発表を実施。併せて、NTT東西公式ホームページにおいてもご案内開始。

■(参考)NTT東西 公式ホームページ トップ画面



■『「固定電話(加入電話・INSネット)のIP網移行」関連専用ポータルサイト トップ画面

<http://web116.jp/2024ikou/>
<http://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/>



1-4. 基本的な考え方

- 「固定電話」は今後も縮小していく中、NTT東西としては、現在ご利用いただいている「固定電話」を逐次IP網へ移行することにより、責任を持って維持していく考え
- そのためには、IP網の特性を活かし、お客様にできる限り負担をおかけしないよう、基本的な音声サービスを実現していくことが必要
- 交換機の寿命を迎える2025年頃までにはIP網に切り替える必要があり、あわせて、このIP網では提供できないサービス等については、お客様への十分な周知期間を取った上で、提供を終了する予定です。

1-5. IP網切替後の固定電話の料金・提供条件(予定)

- 基本的な音声サービスは維持し、お客様宅内での工事は不要で電話機等はそのままご利用可能です。
- 現在予定しているIP網切替後の固定電話の料金・提供条件は以下のとおりです。

(1) 基本料

市場環境が著しく変化しない限り、現在の加入電話・INSネットの基本料と同額

(2) 通話料

距離にほとんど依存しないIP網の特性を活かし、固定電話への通話は全国一律3分8.5円（税抜）
国際通話も、ひかり電話と同様、当社が提供（00XY事業者選択も可能）

(3) 契約

加入電話・INSネットをご利用の全てのお客様に対して、切替前に十分な期間を確保し、複数回お知らせの上、切替後の固定電話に契約を引継ぎ

(4) マイラインの扱い

マイラインの扱いは別途案内

1-6. IP網切替後の固定電話の料金・提供条件<基本料>(予定)

■ IP網への切替後も、既存のメタルケーブルを継続利用する考えであり、市場環境が著しく変化しない限り、固定電話の基本料は、現在の基本料と同額とする考えです。
(級局別/事住別の料金体系は維持)

現状

固定電話			
(月額、税抜)			
		事務用	住宅用
加入電話*	3級局	2,500円	1,700円
	2級局	2,350円	1,550円
	1級局	2,300円	1,450円
INSネット64		3,530円	2,780円

※ダイヤル回線用の場合



IP網への切替後

切替後の固定電話			
(月額、税抜)			
		事務用	住宅用
加入電話	3級局	現状と同額	
	2級局		
	1級局		
INSネット64			

1-7. IP網切替後の固定電話の料金・提供条件<通話料>(予定)

■ IP網切替後の固定電話の通話料は、距離に依存しないIP網の特性*を活かし、固定電話への通話は全国一律3分8.5円(税抜)とする考えです。

* 交換機よりも安価なIPルータ等で構成。距離にほとんど依存しないフラットなネットワーク構成。

■ 国際通話は、ひかり電話と同様に当社が提供予定です。(国内通話を含め、「00XY」をダイヤルする事業者選択は引き続き可能)

現状

距離段階	固定電話への通話料(税抜)※ < >は3分間通話した場合の料金
区域内	8.5円/3分<8.5円>
隣接・~20kmまで	10円/90秒<20円>
20kmを超え60kmまで	10円/60秒<30円>
60km超え	10円/45秒<40円>
県間通話	提供していない
国際通話	提供していない

※昼間の場合

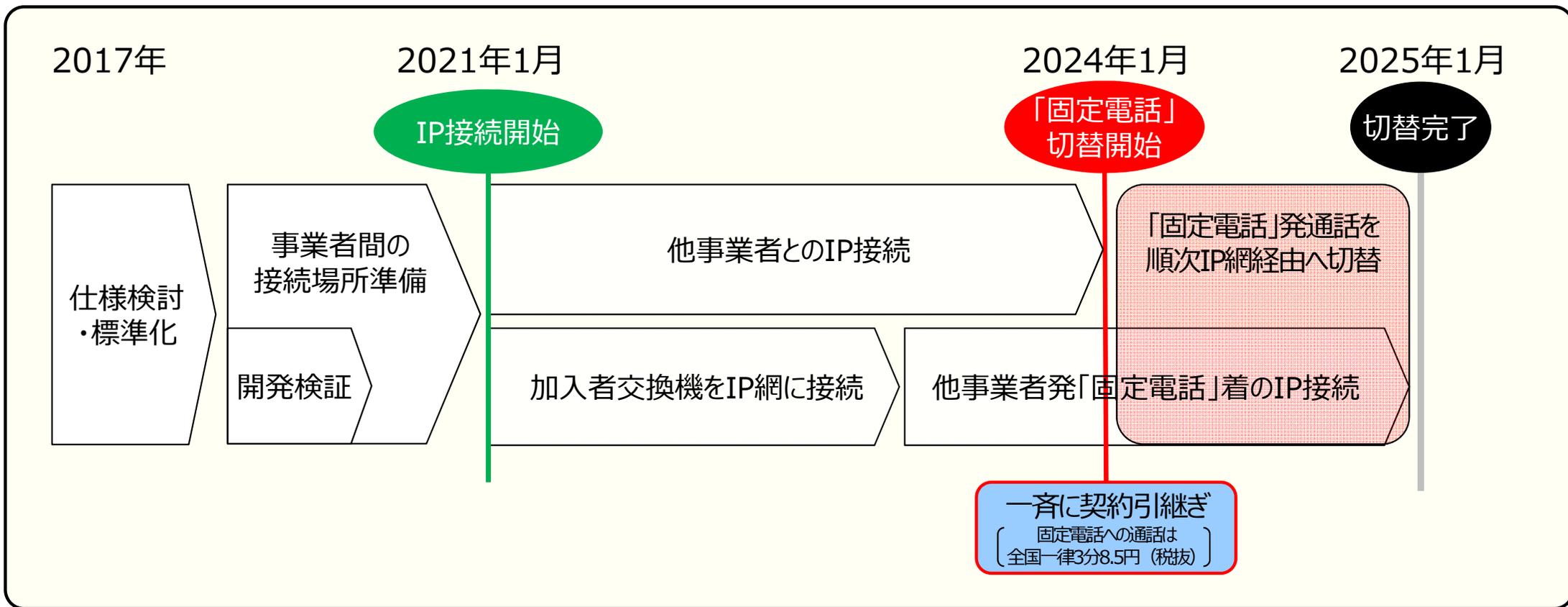


IP網への切替後

固定電話への通話料
<p>全国一律 8.5円/3分(税抜)</p>
<p>提供 (料金は検討中)</p>

1-8. サービスの切替及びIP網への切替完了時期

- PSTNの中継・信号交換機等は、維持限界を迎えるものが発生するため、それまでにIP網への切替を完了させます。
- 「固定電話」発信の通話のIP網経由への切替は、2024年1月より開始します。
- 「固定電話」の切替開始時に、加入電話・INSネットの契約を一斉に引継ぎ、新たな料金を適用します



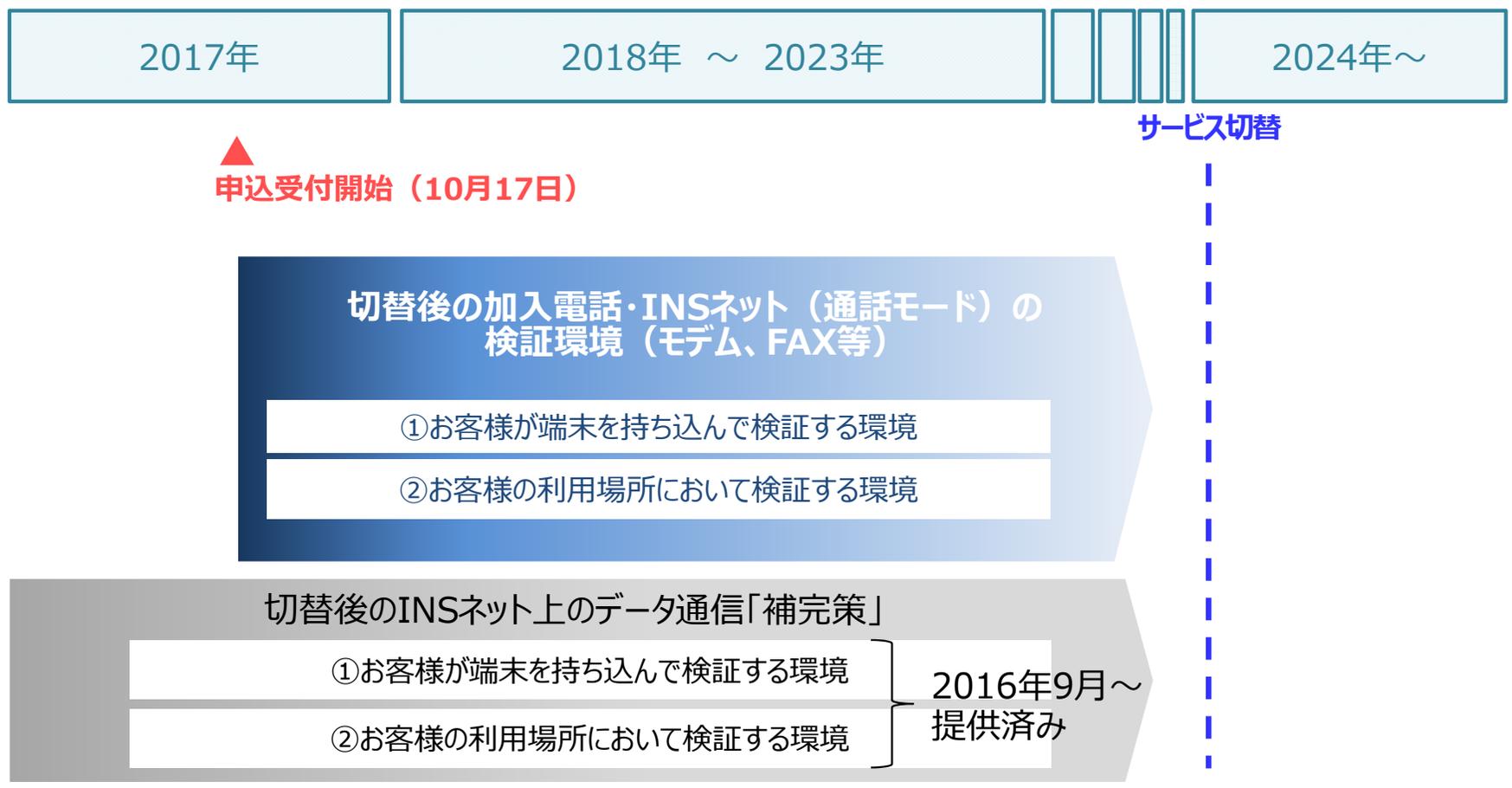
1-9. IP網への移行に合わせて提供を継続・終了するサービス

- IP網への移行後も、基本的な音声サービスについては提供を継続するとともに、お客様のご利用が多くIP網においても提供可能なサービスについてもサービス提供を継続します。
- お客様のご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービスについては、お客様が時間的余裕を持って対応できるよう十分な期間を確保しつつお知らせを行った上で、IP網への切替開始に合わせて2024年1月に提供終了します。

提供を継続するサービス	IP網への移行に合わせて提供を終了するサービス
<ul style="list-style-type: none">・基本的な音声サービス・公衆電話・110（警察） 118（海上保安） 119（消防）・117（時報）・177（天気予報）・104（番号案内）・115（電報）・ナンバー・ディスプレイ・ナンバー・リクエスト・迷惑電話おことわり・キャッチホン・ボイスワープ・ボイスワープセレクト・フリーアクセス・#ダイヤル・代表・ダイヤルイン・硬貨収納等信号送出機能（ピンク電話） 等	<ul style="list-style-type: none">・INSネット(デジタル通信モード)・ビル電話・着信用電話・支店代行電話・有線放送電話接続電話・短縮ダイヤル・キャッチホン・ディスプレイ・ナンバー・アナウンス・でんわばん・トーキー案内・発着信専用・ノーリング通信・二重番号・トリオホン・なりわけ・114（話中調べ）・空いたらお知らせ159・ナンバーお知らせ136

【参考】切替後の加入電話・INSネット(通話モード)におけるモデム通信等の 検証環境提供について

■ お客さまがご利用中のモデム等について、切替後の加入電話・INSネット（通話モード）上での動作をご確認いただける検証環境を構築しました。動作検証環境については、10月17日よりご利用申込みの受付を開始します。

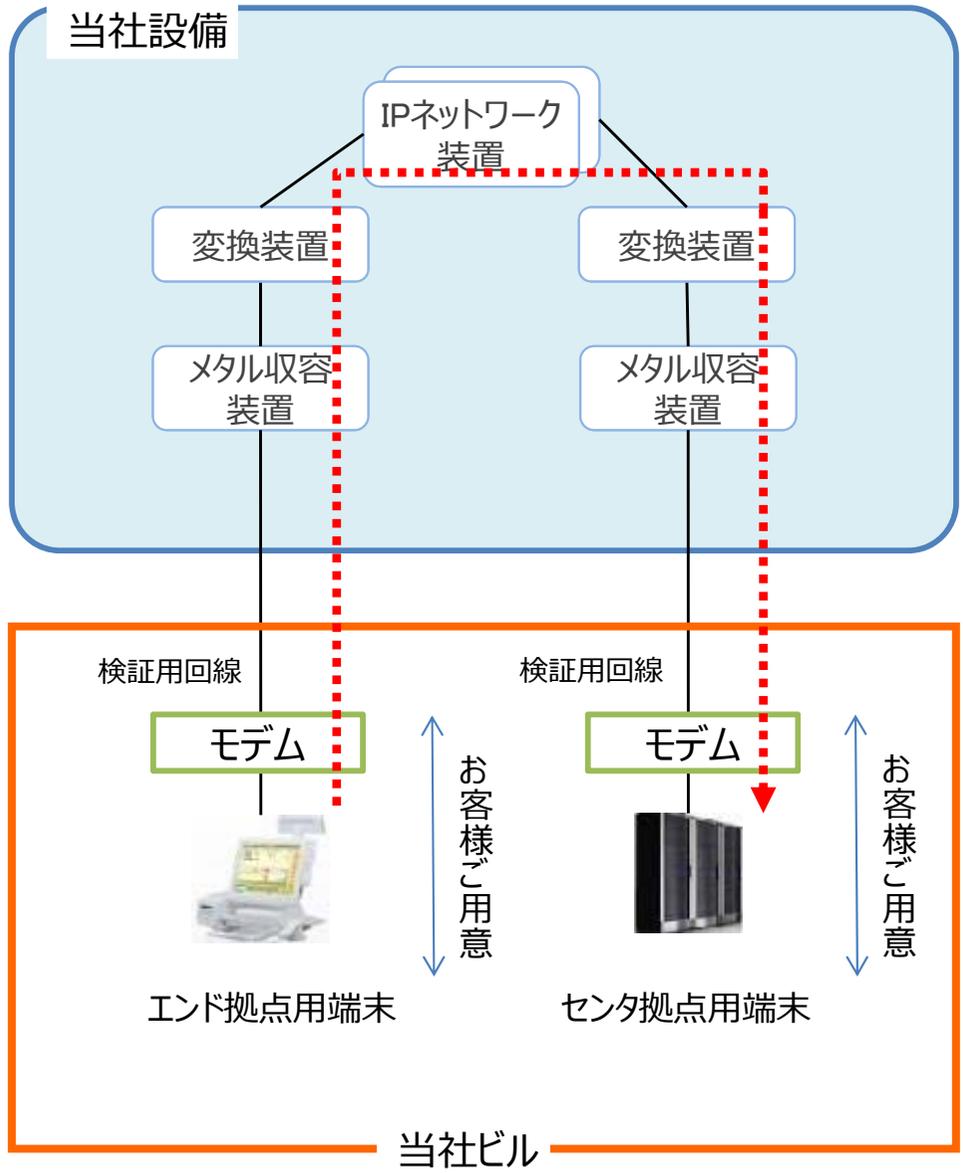


音声通信を用いたデータ通信

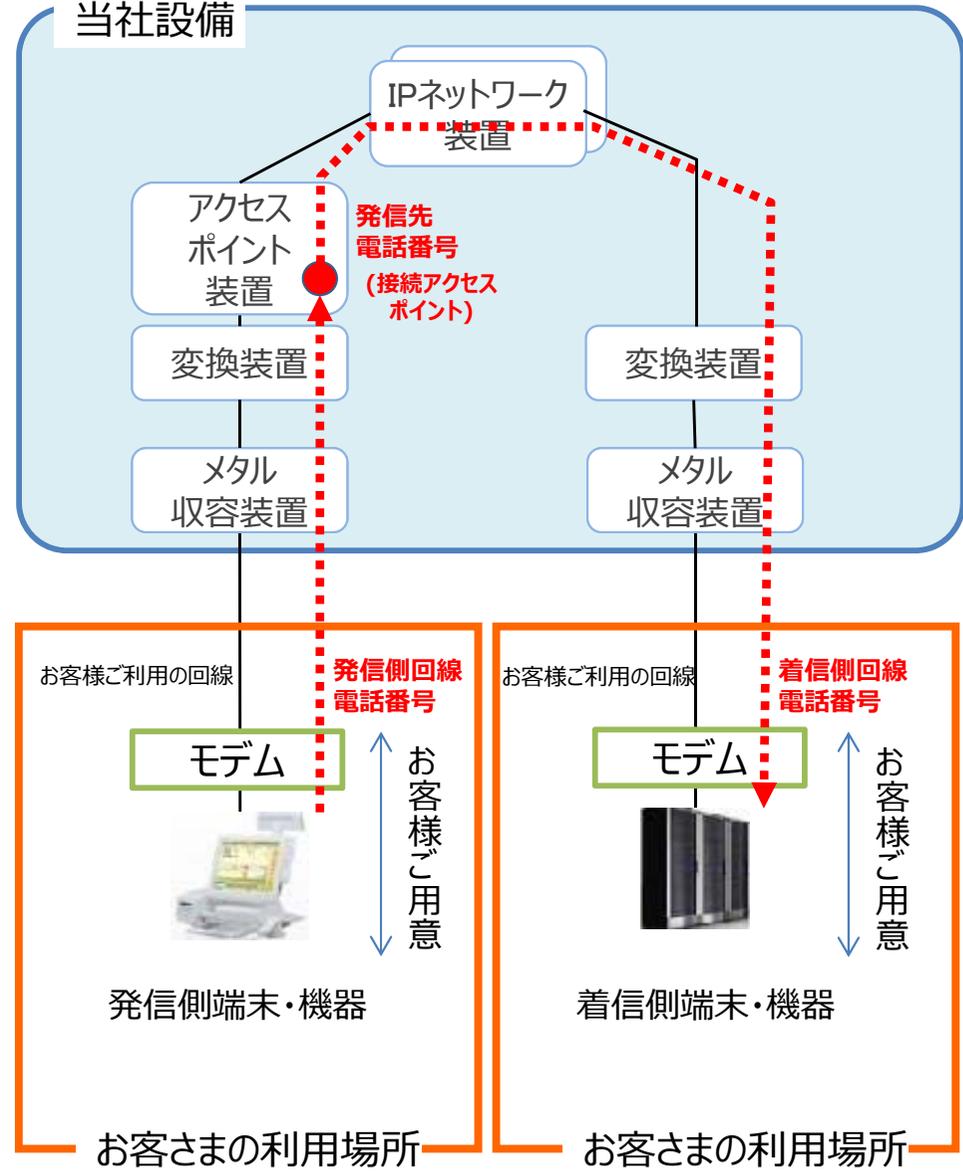
〔参考〕切替後のINSネット上のデータ通信〔補完策〕

【参考】切替後の加入電話・INSネット(通話モード)におけるモデム通信等に関する検証設備構成

持ち込み環境における検証



お客様の利用場所における検証



【参考】切替後の加入電話・INSネット(通話モード)におけるモデム通信等に関する検証設備提供条件

	持ち込み環境における検証	お客様の利用場所における検証												
提供条件	<ul style="list-style-type: none"> ・検証環境は無償で提供いたします。ただし、特殊な検証をご要望される場合は、別途ご相談させていただくことがあります。 ・検証端末・機器はお客様にてご用意いただきます。 ・検証環境のご利用は事前のお申し込みが必要です。 ・代表等の付加サービスの条件等が必要な場合は、お申し込み時にお客さまより提示いただき対応可否を別途回答します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検証環境は無償で提供いたします。また、検証時の通話料についても弊社にて負担いたします。 ・検証端末・機器はお客様にてご用意いただきます。 ・検証環境のご利用は事前のお申し込みが必要です。 ・検証環境のご利用お申し込み時に、お客様のご利用の発信側回線の電話番号、着信側回線の電話番号の情報をご提供いただく必要がございます。なお、検証は情報をご提供いただいた回線でのみ実施可能です。 												
対象回線	<ul style="list-style-type: none"> ・エンド拠点、センタ拠点毎に下記の回線がご利用いただけます。※1 <table border="0"> <tr> <td>加入電話</td> <td>30回線</td> </tr> <tr> <td>INSネット64 (通話モード)</td> <td>5回線</td> </tr> <tr> <td>INSネット1500 (通話モード)</td> <td>1回線</td> </tr> </table> <p>※1 : 他のお客さまのご利用お申し込み状況により、実際にご利用できる回線数は弊社にて調整させていただきます。</p>	加入電話	30回線	INSネット64 (通話モード)	5回線	INSネット1500 (通話モード)	1回線	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用いただける発信側回線、着信側回線の回線種別は下記となります。 <table border="0"> <tr> <td>加入電話</td> <td></td> </tr> <tr> <td>INSネット64 (通話モード)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>INSネット1500 (通話モード)</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・お申し込み後、検証環境への接続に必要な発信先電話番号となる接続アクセスポイント電話番号をメールにてお知らせいたします。 	加入電話		INSネット64 (通話モード)		INSネット1500 (通話モード)	
加入電話	30回線													
INSネット64 (通話モード)	5回線													
INSネット1500 (通話モード)	1回線													
加入電話														
INSネット64 (通話モード)														
INSネット1500 (通話モード)														
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまのご要望により、検証対象端末等を検証環境に配送いただき、NTT東西で検証を実施することも可能です。(端末の配送費等はお客さまにご負担いただきます。) ・検証項目は、NTT東西から提示する試験項目表をもとにお客さまにて選択いただきます。 ・検証項目の追加については、期間と追加の検証ボリュームを考慮し協議の上決定します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまご自身で発信側のお客さま利用場所から検証を実施いただけます。 ・発信側回線から接続アクセスポイント電話番号へ発信・接続することで、お申し込み時にご指定いただいた着信側回線へ着信します。 ・検証実施完了後、検証結果をホームページよりご登録いただけます。 												

検証結果については、端末メーカーやお客さまにご了承いただいたうえで、公表させていただきます。

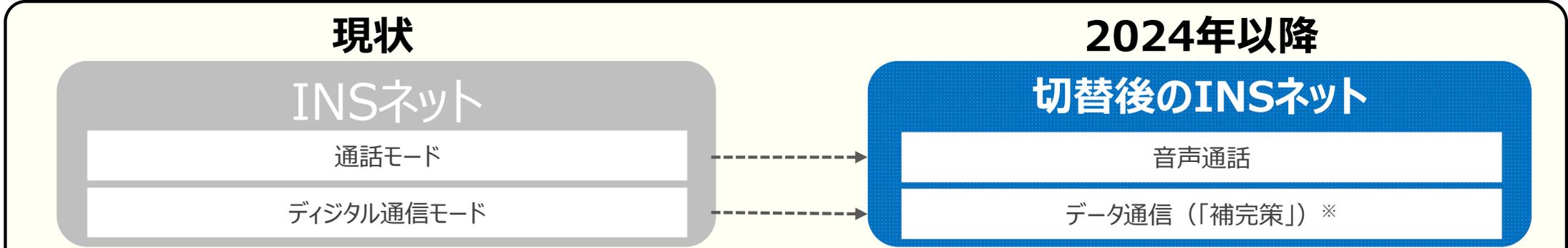
1) 固定電話のIP網への移行後のサービス及び
移行スケジュールについて

2) INSネット『デジタル通信モード』の終了について

3) サービス移行に向けたお客様対応について

2-1. 「INSネット デジタル通信モード」の提供終了

- 「INSネット デジタル通信モード」の提供終了時期は2024年1月となります。
- ISDN対応端末等のライフサイクルに合わせたオールIP化（IP対応端末への更改及び光回線、無線によるIPサービスへの移行）を提案します。
- 提供終了時期までにISDN対応端末の更改が間に合わないお客様への当面の対応策として、切替後のINSネット上のデータ通信（「補完策」）を提供します。



「INSネット デジタル通信モード」 提供終了時期	2024年1月
「INSネット デジタル通信モード」 提供終了後の当面の対応策	<p style="text-align: center;">切替後のINSネット上のデータ通信（「補完策」）を2024年1月に提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISDN対応端末の更改が間に合わないお客様に対し、10年程度の時間的余裕を確保した上で、2027年頃までを目途として提供することを検討中 ・具体的な提供期間は、今後利用者・関係団体等の意向を伺った上で、決定・公表
「補完策」の検証環境	<ul style="list-style-type: none"> ・「補完策」の検証環境を引き続き提供し、主な利用用途について検証結果を公表

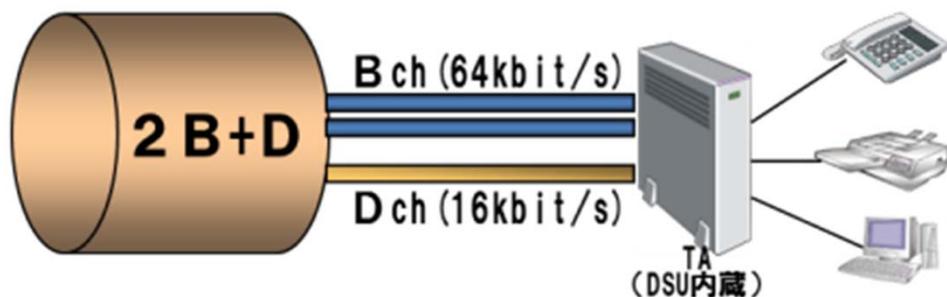
※ 現行の「INSネット デジタル通信モード」とは品質が異なるため、利用する機器によっては処理時間が増加する場合があります。

2-2. 「INSネット デジタル通信モード」の概要①

- INSネットサービスは、NTT東西が提供するISDN回線です。
- ＜主な特徴＞
 - ・INSネット64(ライト)とINSネット1500の提供形態がございます。
 - ・INSネットは同時に複数通話・通信が可能なサービスです。

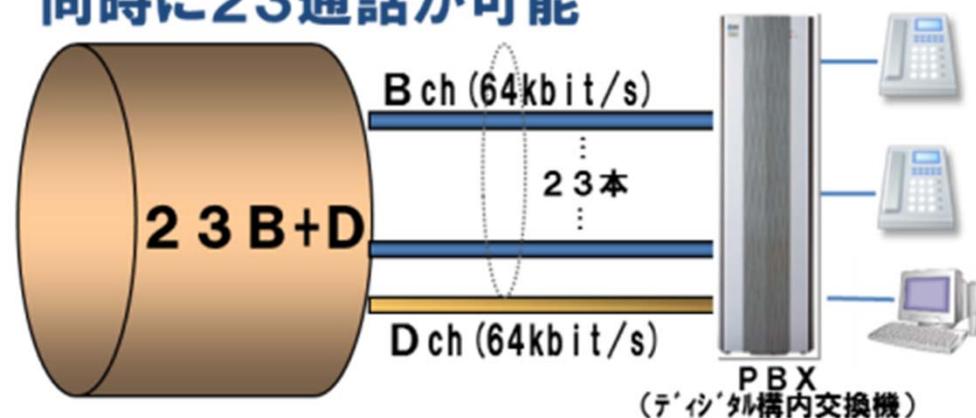
小規模事業所向け

INSネット64/INSネット64・ライト
同時に2通話が可能



大規模事業所・センター向け

INSネット1500
同時に23通話が可能



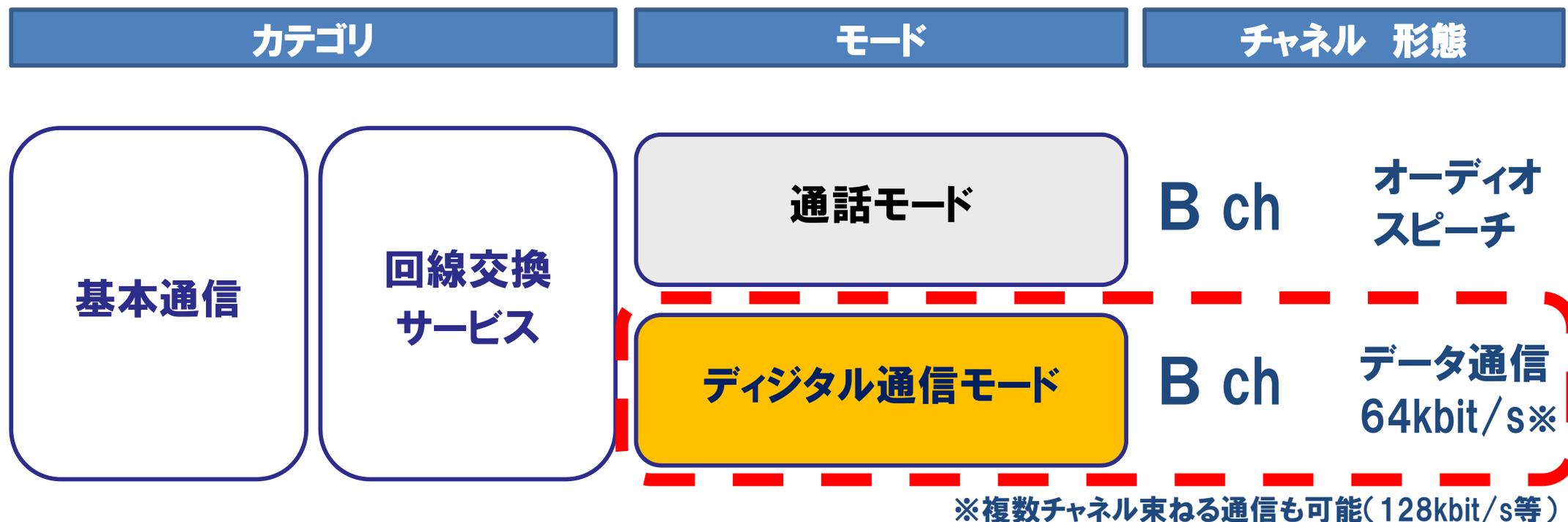
INSネットサービスの詳細は以下のホームページをご確認ください。

NTT東日本 http://web116.jp/shop/annai/i64/i64_00.html?link_id=catlink

NTT西日本 <http://www.ntt-west.co.jp/denwa/service/ins/gaiyou.html>

2-2. 「INSネット デジタル通信モード」の概要②

INSネットにて利用できる機能のうち、『デジタル通信モード』の提供終了



<参考> NTTコミュニケーションズ提供サービス



2-3. INSネット「デジタル通信モード」利用有無の確認方法

INSネット「デジタル通信モード」をご利用されているかどうかを確認いただく方法は、次の方法になります。

事前確認

- ・NTT東西が提供するINSネットをご利用されているかを確認
- ・INSネットに機器が接続され、現在も使用しているかを確認

デジタル通信モード
ご利用確認方法
※

【確認方法①】

「TA※1」または「DSU※2」に接続されている機器の構成や取扱説明書等で仕様を確認

※1 TA:ターミナルアダプタ ※2 DSU:デジタルサービスユニット

【確認方法②】

NTT東西の請求書(料金内訳)に『INS通信料』の料金が発生しているかを確認

※詳細は以下のホームページをご確認ください。

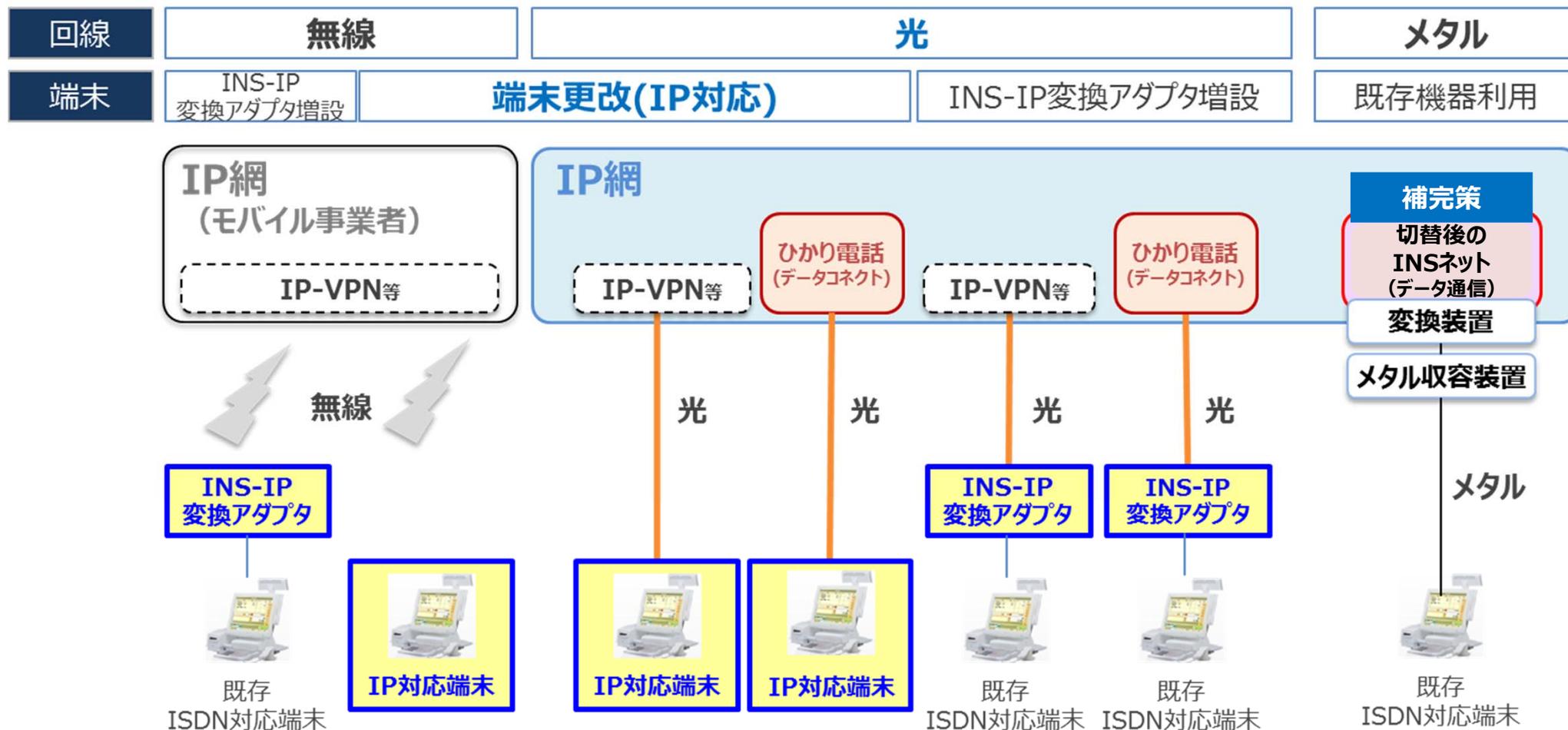
7ページで紹介したNTT東西の「固定電話のIP網移行に関するポータルサイト」⇒「法人のお客様へ」

NTT東日本 : <http://web116.jp/2024ikou/business.html>

NTT西日本 : <http://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/business.html>

2-4. 「INSネット デジタル通信モード」の代替手段について

- ISDN対応端末等のライフサイクルに合わせたオールIP化（IP対応端末への更改及び光回線等によるIPサービスへの移行）を提案。
- 光未提供エリアのお客様やデジタル通信モード終了時期までの端末更改が困難なお客様に、当面の対応策（補完策）として、「切替後のINSネット上のデータ通信」を提供。



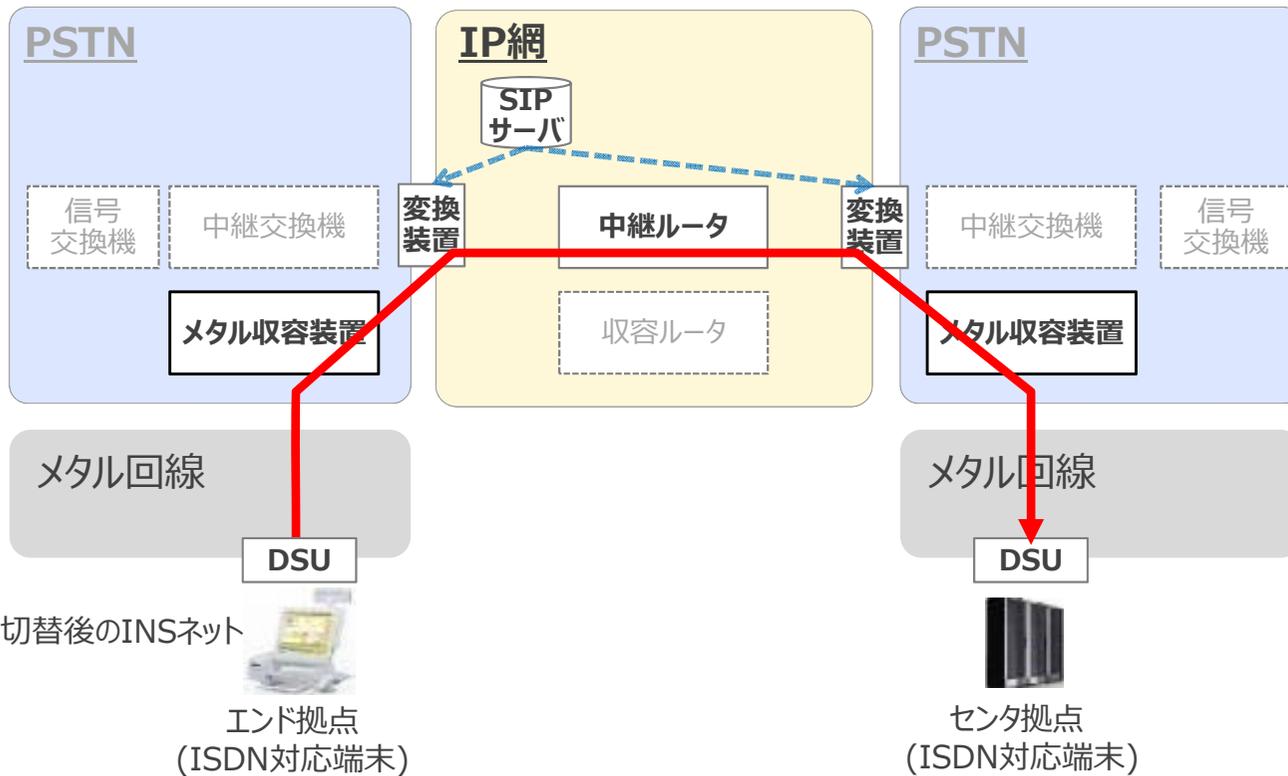
【出典】総務省『電話網移行円滑化委員会(第5回利用者保護WG) NTT・NTT東西提示資料』(2017年5月17日)

【参考】「切替後のINSネット上のデータ通信」(補完策)の概要

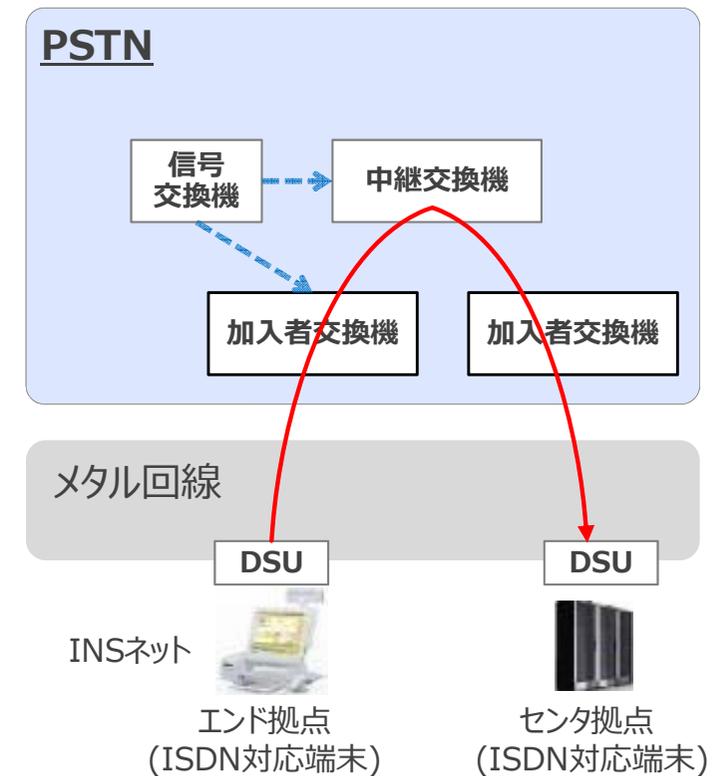
■ 「INSネット デジタル通信モード」の提供終了時期までにISDN対応端末の更改が間に合わないお客様への当面の対応策として、「切替後のINSネット上のデータ通信」(補完策)を提供。

- ◆ 「INSネット デジタル通信モード」と全く同一の品質とはならないものの、既存のISDN対応端末を利用したデータ送受信が可能
- ◆ 切替後のINSネットを利用するお客様は、データ通信(補完策)も利用可能で、切替後の加入電話・INSネット(通話)と同等の通信料金で提供予定

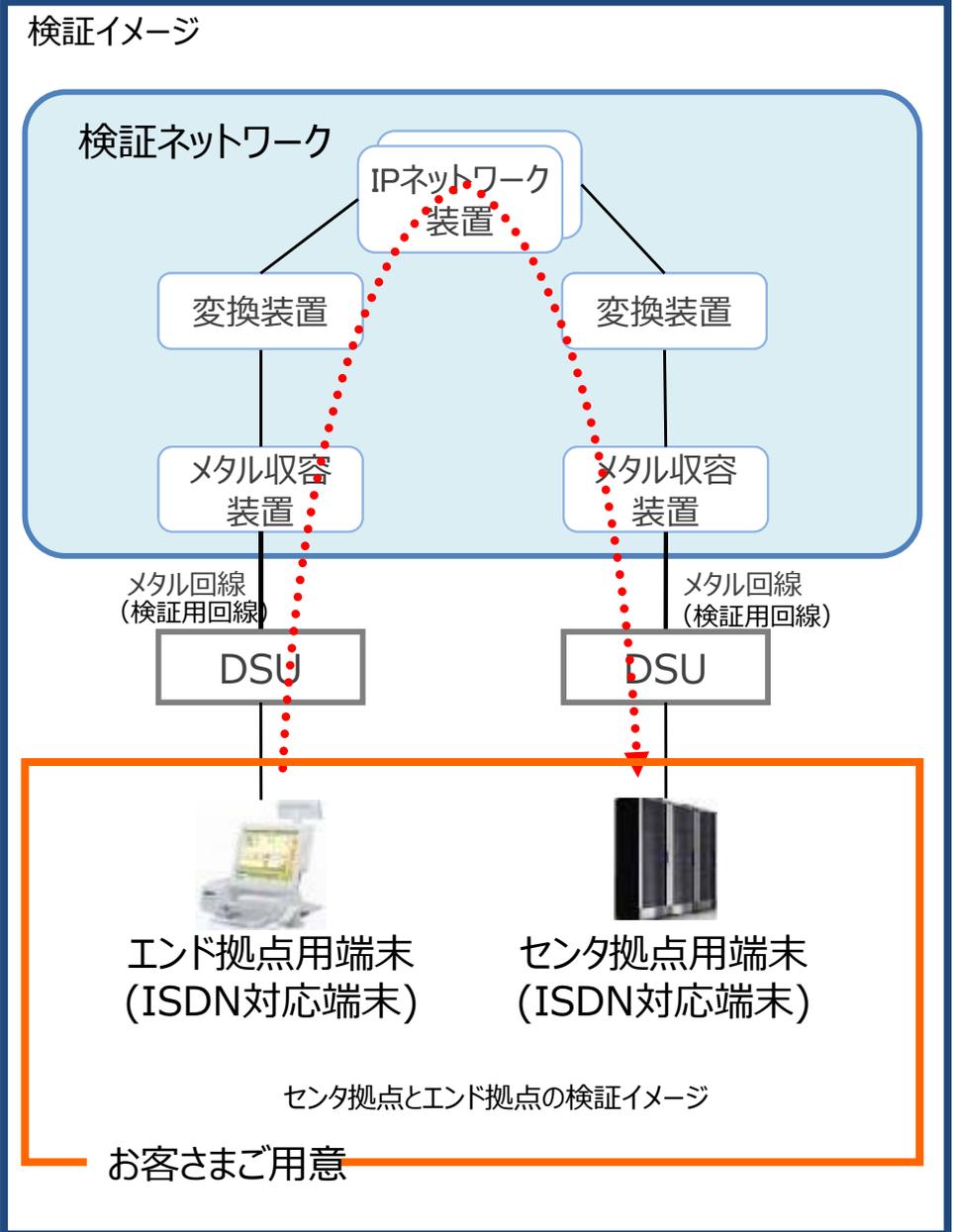
提供の仕組み



(参考) INSネット デジタル通信モード



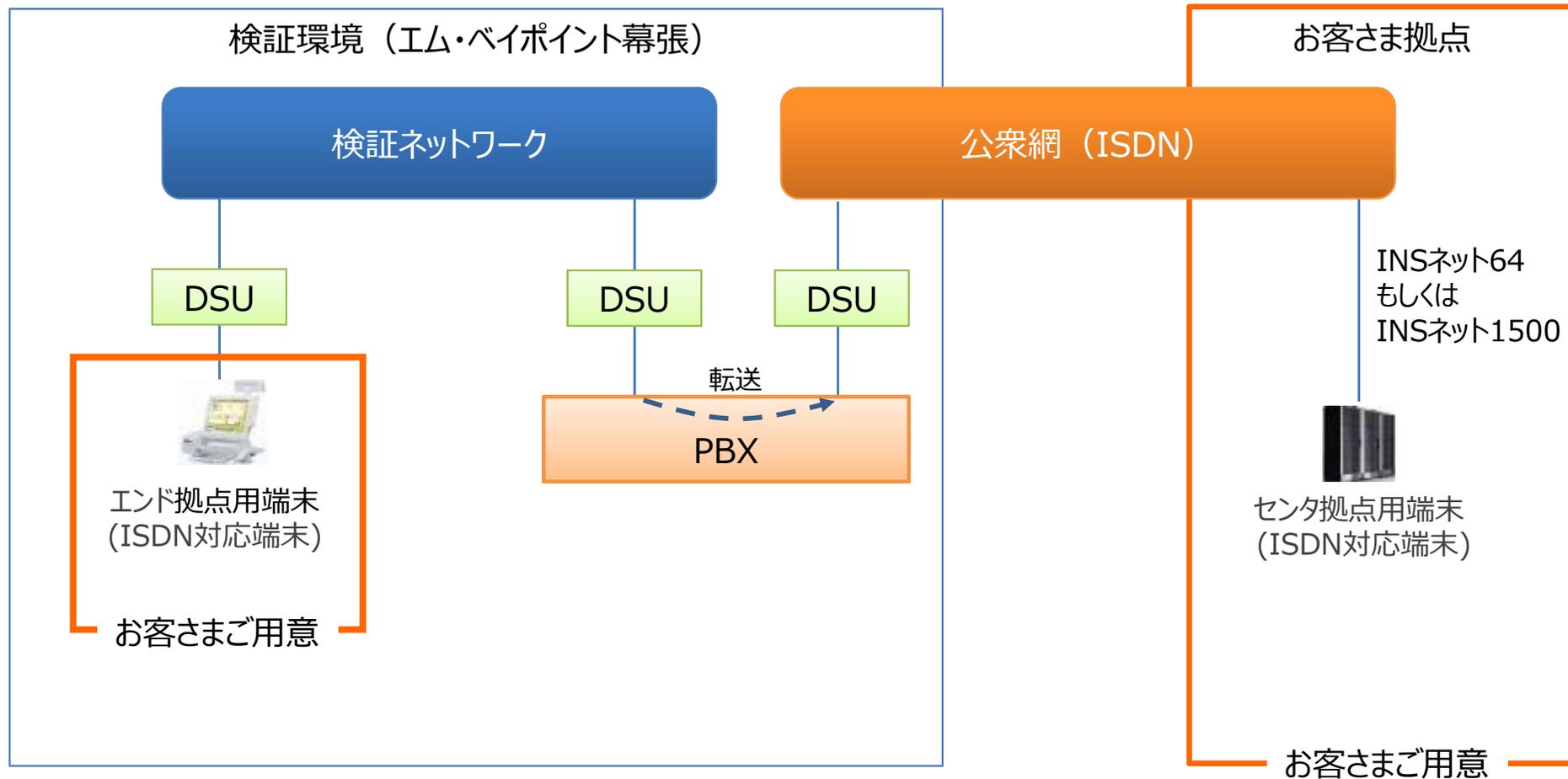
【参考】「切替後のINSネット上のデータ通信」(補完策)における 検証イメージ・検証環境の提供条件①



項目	利用条件等
利用条件	<ul style="list-style-type: none"> ・検証環境は無償で提供いたします。ただし、特殊な検証をご要望される場合は、別途ご相談させていただくことがあります。 ・以下の機器等が必要な場合は、お客さまにて準備いただく必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> - 端末側にてログ収集/IP網環境等が必要な場合に用いる機器等 - 音声録音/映像録画等の試験データの保存が必要な場合に用いる機器等 - インターネット/FAX等、外部通信の環境 - コピー機等の印刷機器 ・代表等の付加サービスの条件が必要な場合は、お申し込み時にお客さまより提示いただき対応可否を別途回答します。
検証用回線	<p>回線環境として、INSネット64を発着信それぞれ5回線(DSU付き)、INSネット1500を発着信それぞれ2回線(DSU付き)提供します。</p>
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、お客さまご自身で検証場所へ検証対象端末をお持ち込みいただき、検証を実施いただきます。また、お客さまの検証対象端末の持ち込みが困難な場合、公衆網 (ISDN) 経由で検証環境に接続して検証いただくことも可能です。 ・お客さまのご要望により、検証対象端末等を検証環境に配送いただき、NTT東西で検証を実施することも可能です。(端末の配送費等はお客さまにご負担いただきます。) ・検証項目は、NTT東西から提示する試験項目表をもとにお客さまにて選択いただきます。 ・検証項目の追加については、期間と追加の検証ボリュームを考慮し協議の上決定します。

【参考】「切替後のINSネット上のデータ通信」(補完策)における 検証イメージ・検証環境の提供条件②

■ センタ拠点のISDN専用端末を持ち込むことが困難な場合の検証実施方法 (例)



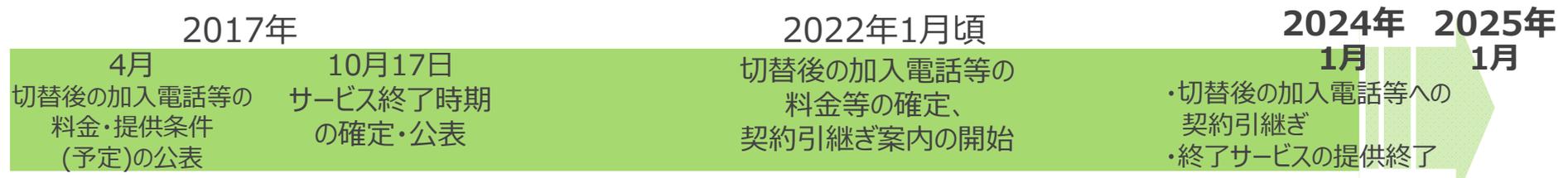
1) 固定電話のIP網への移行後のサービス及び
移行スケジュールについて

2) INSネット『デジタル通信モード』の終了について

3) サービス移行に向けたお客様対応について

3. お客様へのお知らせ等について①

- 加入電話・INSネットのお客様に対して、切替後の固定電話への契約引継ぎの2年前（2022年1月頃）から、提供条件・手続等についてお知らせを複数回実施します。
- 終了サービスについては、今秋以降、当該サービスをご利用のお客様に対し終了時期（2024年1月）・代替策等のお知らせを複数回実施します。
- 併せて、IP網への移行に便乗した悪質な販売勧誘による消費者被害の発生防止に向けて、お客様に特に注意していただきたい点等について分かりやすくお伝えしていきます。



継続サービスの対応	IP網への移行に関する認知度向上	切替後の加入電話等への契約引継ぎに関するお知らせ
	<p>IP網への移行に便乗した消費者被害の発生防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>消費者被害防止のための注意喚起、国民生活センター等との連携</u> ・ <u>IP網への移行に関するお知らせ、消費者被害防止のための注意喚起（請求書への同封チラシ等）</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>切替後の加入電話等への契約引継ぎ等に係るお知らせの徹底（DM等）</u>
終了サービスの対応	終了影響の把握 サービス終了の理解の醸成	終了サービスのお知らせ、代替策への移行促進
	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>利用実態ヒアリング等による代替策の明確化 等</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>当該サービスをご利用のお客様へのお知らせ（終了時期・代替策の提案）、消費者被害防止のための注意喚起</u>

3. お客様へのお知らせ等について②

■ 固定電話のIP網移行に便乗した悪質販売勧誘等※による消費者被害の発生を防止するため、お客様へのお知らせ等を実施していく考えです。

※例えば、NTT東西とは関係ないにもかかわらずNTT東西と称したり、「このあたり一帯で今までの電話機が使えなくなる」等の事実に反した説明をするなどして、必要のない端末の購入・設置等の強引な契約をお客様に迫る勧誘のこと。

・お客さまがご利用中の電話機等は、**設備切替後にご利用いただけます。**

・固定電話(通話)のご利用継続には、切替にともなう**手続き等は不要**です。

 「固定電話の設備切替」等に便乗した虚偽の情報に基づく**悪質な販売行為**にご注意ください。

下記のようなセールストークにはご注意ください。

- × 古い回線を新しい回線に交換する工事を行います。
- × アナログ電話が使えなくなるので、デジタル電話への切替工事が必要になります。
- × このあたり一帯で回線の切替工事があり、今までの電話機が使えなくなります。

【参考】お客様向けお知らせ内容①

請求書同封チラシイメージ（主に個人のお客様向け：加入電話住宅用ご利用）
 <NTT東日本のイメージ ※NTT西日本も同等内容を案内>

【表面】

加入電話・INSネットの「固定電話」をご利用のお客さまへ **NTT東日本**

重要なお知らせ

- 電話を提供するNTT東日本の局内設備を **2024年1月以降に切替**いたします。
- お客さまがご利用中の電話機等は、**設備切替後もご利用いただけます。**
- 固定電話(通話)のご利用継続には、**切替にともなう手続き等は不要**です。

※2024年1月に、一部のサービスを終了させていただきます。提供終了サービスについては、本チラシ裏面をご確認ください。

手続き 不要	回線工事 不要	機器*の変更 不要
-----------	------------	--------------

*通話用としてご利用いただいている場合。

国内の固定電話への通話料金は、ご利用いただきやすい料金に変更となります。

固定電話への通話料金	国内通話 8.5円/3分(税別)(予定)	回線使用料(基本料)	現在と同額(予定) K017191(税別)
------------	----------------------	------------	--------------------------

「固定電話の設備切替」等に便乗した虚偽の情報に基づく悪質な販売行為にご注意ください。

下記のようなセールストークにはご注意ください。

古い回線を新しい回線に交換する工事を行います。	アナログ電話が使えなくなるので、デジタル電話への切替工事が必要になります。	このあたり一帯で回線の切替工事があり、今までの電話機が使えなくなります。
-------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------

お客さま宅内の電話機の交換や回線の切替工事は必要ありません。

【裏面】

ご安心ください! 「設備切替後の『固定電話(通話)』」に加えて、**2024年1月以降の設備切替後も下記のサービスはご利用いただけます。**

● 公衆電話	● 110(警察への事件・事故の通報)	● 118(海上の事件・事故の通報)
● 119(火事・救助・救急車)	● 117(時報)	● 177(天気予報)
● 104(番号案内)	● 115(電報のお申し込み)	● ナンバー・ディスプレイ
● ナンバー・リクエスト	● 迷惑電話おことわりサービス	● キャッチホン
● ボイスワープ	● ボイスワープセレクト	● フリーアクセス
● #ダイヤル	● 代表取扱いサービス	● ダイヤルイン
● ピンク電話 等		

※一部、サービスの仕様が変更となる場合がございます。その際は、変更内容等に応じて別途ご案内させていただきます。
 ※NTT東日本ビルから電話機等に対して電力供給を行う局給電も継続いたしますので、停電時のご利用についても変更はございません。詳しくは、(http://web116.jp/ced/support/teiden/index.html)をご確認ください。

ご確認ください! **2024年1月に、下記のサービスは終了させていただきます。**

※ご利用中のお客さまには、別途、提供終了に関するご案内をさせていただきます。

● キャッチホン・ディスプレイ	● ナンバー・アナウンス	● 二重番号サービス
● 114(届中調べ)	● 空いたらお知らせ159	● ナンバーお知らせ136

以下は主に事業者さま向けのサービスです。

● INSネット(デジタル通信モード)	● ビル電話	● 着信用電話
● 支店代行電話	● 有線放送電話接続電話	● 短縮ダイヤル
● でんわばん	● トーキー案内	● 発信専用機能
● ノーリングング通信	● トリオホン	● なりわけサービス

お問い合わせ先

NTT東日本 専用WEBサイト
<http://web116.jp/2024ikou>
※情報は随時更新されますのでご確認ください。

NTT東日本 問い合わせセンター
0120-815-511
【受付時間】平日9時～午後5時(12/29～1/3を除きます) 【受付時間】平日9時～午後5時(12/29～1/3を除きます) ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。 ※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

NTT西日本エリアに関するお問い合わせはこちら
0120-190-022

K17-01318(1710-1806)

【参考】お客様向けお知らせ内容②

請求書同封チラシイメージ（主に法人のお客様向け：INSネット及び加入電話事務用ご利用）
 <NTT東日本のイメージ ※NTT西日本も同等内容を案内>

【表面】

電話を提供するNTT東日本の局内設備を**2024年1月以降に切替いたします。**
 お客さまがご利用中の電話機等は、**設備切替後もご利用いただけます。**
 固定電話（通話）のご利用継続には、**切替にともなう手続き等は不要です。**
 ※2024年1月に、一部のサービスを終了させていただきます。提供終了サービスについては本チラシ裏面をご確認ください。

「手続き」 **不要** 「回線工事」 **不要** 「機器の変更」 **不要**
*適用としてご利用いただいている機器の場合。

国内の固定電話への遠距離通話は、ご利用いただきやすい料金に変更となります。								
<table border="1"> <tr> <th>国内の固定電話への通話料金</th> <th>国内通話</th> <th>回線使用料（基本料）</th> <th>現在と同額（予定） ※2017年10月現在</th> </tr> <tr> <td></td> <td>8.5円/3分（税別）（予定）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	国内の固定電話への通話料金	国内通話	回線使用料（基本料）	現在と同額（予定） ※2017年10月現在		8.5円/3分（税別）（予定）		
国内の固定電話への通話料金	国内通話	回線使用料（基本料）	現在と同額（予定） ※2017年10月現在					
	8.5円/3分（税別）（予定）							

ご注意ください！ 「固定電話の設備切替」等により便乗した虚偽の情報に基づく**悪質な販売行為にご注意ください。**
 下記のようなセールストークにはご注意ください。

- 古い回線を新しい回線に交換する工事を行います。
- アナログ電話が使えなくなるので、デジタル電話への切替工事が必要になります。
- このあたり一帯で回線の切替工事があり、今までの電話機が使えなくなります。

お客さま宅内の電話機の交換や回線の切替工事は必要ありませんので、ご安心ください。

2024年1月以降の設備切替後も下記のサービスはご利用いただけます。

<ul style="list-style-type: none"> ● 公衆電話 ● 119（火事・救助・救急車） ● 104（番号案内） ● ナンバー・リクエスト ● ボイスワープ ● #ダイヤル 	<ul style="list-style-type: none"> ● 110（警察への事件・事故の通報） ● 117（肉親） ● 115（電報のお申し込み） ● 遠隔通話おこわりサービス ● ボイスワープセレクト ● 代表取扱いサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 118（海上の事件・事故の通報） ● 177（次子番号） ● ナンバー・ディスプレイ ● キヤッチホン ● フリーアクセス ● ダイヤルイン ● ピンク電話 等
--	--	--

※一部、サービスの仕様や変更となる場合がございます。その際は、変更内容等に応じて別途お知らせいたします。
 ※NTT東日本からの電話帳簿等に対して電力供給を行う局設備も継続いたしますので、停電時のご利用についても変更はございません。詳しくは、(http://web116.jp/oad/support/taiden/index.html)をご確認ください。

【裏面】

ご確認ください！ 2024年1月に、下記のサービスは終了させていただきます。

<ul style="list-style-type: none"> ● INSネット（デジタル通信モード） ● 支店代行電話 ● トーキー案内 ● なりわけサービス ● 114（振替帳） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 有線放送電話接続電話 ● 発信専用機能 ● キヤッチホン・ディスプレイ ● 空いたらお知らせ159 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビル電話 ● 短縮ダイヤル ● ノーリング通話 ● ナンバー・アナウンス ● ナンバーお知らせ136 	<ul style="list-style-type: none"> ● 着信用電話 ● でんわばん ● トリオホン ● 二重番号サービス
---	--	--	---

提供終了サービス（2024年1月）に関するお知らせ
 提供終了サービスに関する詳細内容（サービス概要、代替サービス等）は、当該サービスをご利用いただいているお客さまに対して別途お知らせいたします。

【2024年1月以降の設備切替後、「加入電話」または「INSネット」にてモデム通信等をご利用の場合について】
 パソコンやセブンを活用した通信、FAX通信をご利用になる場合、2024年1月以降の設備切替後は、現在と同品質ではご利用いただけなくなる場合があります。今後のご案内等を参考に対応をご検討いただきますようお願いいたします。

INSネット（デジタル通信モード）について
 INSネットはNTT東日本・NTT西日本が提供するISDN回線であり、通話モードやデジタル通信モード等での通信が可能です。「通話モード」は、引き続きご利用いただけますが、「デジタル通信モード」は2024年1月以降はご利用いただけなくなります。

<対象サービス> INS 64 INS 64 - タイプ INS 1500	通話モード デジタル通信モード	電話・FAX（G3規格等） パソコンや専用端末による通信・FAX（G4規格）	<2024年1月以降> ⇒ ご利用可能 ⇒ 提供終了
--	--------------------	---	--

※INSネット（デジタル通信モード）の詳細につきましては「NTT東日本 専用WEBサイト (http://web116.jp/2024kou)」をご確認ください。

INSネット（デジタル通信モード）の提供終了に伴う補完策について
 INSネット（デジタル通信モード）の提供終了までに別サービス等への移行が間に合わないお客さまに対して、当面の対応策として、「切替後のINSネット上のデータ通信」（以下、補完策と呼びます）を一定期間提供させていただきます。

- ※補完策は、移行のINSネット デジタル通信モードとは品質が異なります。利用する機器によっては処理時間が増加する場合がありますので、ご注意ください。
- ※補完策は、2027年頃までを目途として提供することを検討しておりますが、具体的な提供期間は、今後、お客さまの意向も伺った上で、決定・変更いたします。

補完策の動作可否をご確認いただける検証環境をご用意しています。現時点の各通信機器・端末・ソフトウェアでの検証のお申し込み・検証環境の詳細については、以下のホームページをご参照ください。

お問い合わせ先

NTT東日本 専用WEBサイト
<http://web116.jp/2024ikou>
※情報は随時更新されますのでご確認ください。

NTT東日本 問い合わせセンター
0120-815-511
【受付時間】午前9時～午後5時（12/29～1/3を除きます）
 ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。 ※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

NTT西日本エリアに関するお問い合わせはこちら
0120-190-022
【受付時間】午前9時～午後5時（12/29～1/3を除きます）
 ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。 ※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

K17-01318 【1710-1804】

まとめ(お願い)

- 電話を提供するNTT東西の局内設備を2024年1月以降に切替
- 通話で継続利用される場合は、お客様がご利用中の電話機等は従来どおりご利用可能
- 切替にともなう手続き等は不要
- 「INSネット デジタル通信モード」をはじめとする提供終了サービスはIP網への移行に合わせて提供終了

NTT東西としても今後お客様に対するお知らせを丁寧におこなっていく考えですが、会員企業の皆さまにおかれましても社内への情報共有、顧客の皆さまに対するご案内にご協力いただけますようお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。